

社協 おうたき

第

83

号

令和7年5月1日発行

社会福祉法人

王滝村社会福祉協議会

〒397-0201

長野県木曾郡王滝村2830-1

TEL 0264 (48)2008

FAX 0264(48)3033



令和7年度事業計画・・・2～3p

令和7年度予算の概要・・・4～5p

地域間協働による取り組み・・・6p

『お元気自慢』が大集合！

木曾郡内のボランティアさんや福祉関係者94名が一堂に会して、それぞれの地域の魅力を再発見！

(木曾ブロックボランティア・地域活動フォーラム (R6.12))



令和7年度事業計画

つながる地域 ぬくもり伝わる福祉の輪



基本目標

現在、過疎山間地域における福祉の現状は、急激な人口減少の中で、専門スタッフをはじめ地域の担い手不足の問題が益々深刻となっています。一方、国の社会保障制度改革では、大規模化、効率化による生産性向上が企図され、小規模事業所における医療、介護サービス等の事業継続は大変厳しい経営環境に置かれています。

そのような中で、誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、課題を共有する機関等との連携促進を図り、福祉サービスの確保と地域の暮らしを守る取り組みを強化するとともに、支え合い活動の促進と協働による地域づくりの推進に努めます。又、ぬくもりの伝わる身近な福祉サービスの提供を目指し、ひとりひとりが尊重され、だれもが役割や生きがいをもって輝ける地域づくりを推進します。

重点目標③

地域間の課題共有と協働による取り組みの推進

人口減少の進行する過疎山間地域における共通の地域課題や福祉課題の共有を図り、多機関協働による取り組みも推進することにより、地域に必要とされる福祉サービスの確保および福祉事業の活性化を図り、少しでも地域を元気にする取り組みを推進できるよう努めます。
(P6に関連記事)



重点目標①

地域における介護サービス確保に関する具体的な対策の検討

経営事業としての介護保険事業の継続が非常に厳しい環境に置かれる中、地域にとって必要とされる介護サービスの確保のあり方や提供体制の確保について、行政施策との連動や協議の促進を図り、将来へ向けた具体的な対策についての検討を進めます。



重点目標②

地域のつながりの強化と協働による取り組みの推進

地域の担い手不足が益々深刻になる中、ともに生かし合い、ともに支え合う元気な地域づくりを推進するために、行政、民間活動を問わず多機関、多分野との積極的な連携促進を図り、協働および循環による取り組みの推進に努めます。



王滝村の福祉指標 (高齢者)

(人口/640人)

R7.1.1現在

65歳以上人口	286人	
高齢化率	44.7%	(県33.1%) (国29.3%)
ひとり暮らし世帯	94人	※
※対高齢者割合	33%	(県15%) R2
高齢者世帯	104人	※
※対高齢者割合	36%	※高齢者のみの世帯 計 198人 (69%)
介護保険認定者	46人	※うち村内在住 33人
※対高齢者割合	16%	(県17%)

福祉大会記念講演と小学校芸術祭を共催で開催 (R6)



ふれあい交流 ～ミニこども祭り～



4. 高齢者や障がい者のための 介護保険・障害福祉サービス

- (1) 居宅介護支援センターの運営
- (2) 王滝村デイサービスセンターの運営
- (3) 訪問介護ステーションの運営

15. 居宅介護支援サービス

…介護サービスの相談、ケアプラン(介護計画)の作成

16. デイサービス (通所介護事業)

17. ホームヘルプサービス (訪問介護事業)

18. 障がい者ホームヘルプサービス

5. 高齢者や障がい者の生活支援 および介護予防サービス

- (1) 生きがいづくりの促進および介護予防
- (2) 食生活の支援および栄養改善
- (3) 自立生活の促進および介護予防
- (4) 日常生活の支援及び生活の質の確保
- (5) 移動手段ならびに外出機会の確保
- (6) 独居世帯の交流促進および日常生活の支援
- (7) 地域における生活支援等サービスの支援体制づくり、及び高齢者の社会参加の促進

19. いきいきサロン ☆ ※ ☆印の8事業は、地域支援事業(国庫補助事業)として実施。

20. 配食サービス ☆

◎ 生活支援訪問サービス

21. 介護予防ホームヘルプ ☆

22. 生活支援ホームヘルプ ☆

23. 外出支援サービス (村受託) (交通空白地有償運送サービス)

24. ひとり暮らしよらまい会

25. 生活支援ネットワーク事業 ☆

6. 在宅で介護をされる方の支援

26. 介護教室 ☆

27. 介護者リフレッシュ事業 ☆

8. 身近な相談・支援体制の整備

- (1) 各種相談窓口の設置
- (2) 地域連携による認知症相談・支援体制づくり
- (3) 生活困窮者等の総合的な支援体制整備
- (4) 金銭管理・財産保全サービス等の実施

30. 心配ごと相談所事業 (村受託)

31. 認知症安心ネットワーク事業 ☆

活動概要



1. ともに支えあう地域福祉の実現

- (1) 地域における福祉ニーズ反映、住民参加の促進
- (2) ボランティアの育成および支援
- (3) 社会福祉の普及、および宣伝
- (4) 関係諸機関との連携

1. 地域福祉推進事業

…支え合い活動の促進、公共サービスとの調整等

2. ボランティア活動促進事業

…ボランティア活動の支援&調整、多様な支え合い活動の普及・促進(地域支え合い会員)、ボランティア講座等

3. 福祉・健康の集い

☆福祉・健康啓発月間(社会福祉大会)

4. 調査広報事業

…福祉ニーズの調査、広報活動

5. 福祉教育推進事業

…福祉への住民理解の促進、園児、小中学生の体験学習等

6. 福祉活動促進事業

…地域福祉活動の支援、保健、医療、教育等の諸機関との連携・協働

2. 住民参加による福祉サービス

- (1) こどものためのサービス
- (2) お年寄りのためのサービス
- (3) 障がいをもたれた方のためのサービス

7. どんぐり広場

8. ミニ児童館

9. ふれあい元気づくり教室

10. お楽しみ弁当

11. ごたくらぶ

12. 会食会、高齢者の生きがいづくり促進

13. 障がい者希望の旅、ふれあい交流会

14. 各種障がい者交流事業等の企画

3. 共同募金配分金事業

- (1) 日常生活支援 1事業 (3) 地域福祉支援 1事業
- (2) 社会参加・まちづくり支援 7事業

7. 生活資金の貸付け

28. 暮らし資金貸付事業

29. 生活福祉資金貸付事業 (県社協受託)

9. 生活支援ハウスの受託運営

32. 生活支援ハウス運営事業 (村受託)

10. その他全般

- (1) 地域間における連携および協働の促進(新)

◎ 各種サービス内容及びご利用料金は、別紙の「ご利用のしおり」をご覧ください。

令和7年度予算の概要

“前年度同水準の運営補填繰入額”

令和7年度は、前年度比十二億九千万円（+3%）の増額予算となりました。

歳出予算では、人件費が十二億二千万円（+4%）の増額となつていますが、最低賃金の大幅な上昇に伴い、基本賃金単価を改定させていただきました。また、物価高騰の影響により、食事提供サービスの利用料金を見直しさせていただきました。

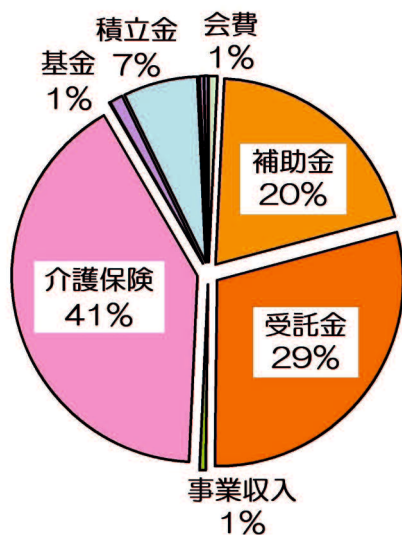
歳入予算では、介護保険等の事業収入が前年度比十一億三千万円（+5%）と若干の回復を見せていますが、依然厳しい収益状況となっております。

運営補填のための積立資産取崩額は六億二千万円と、収支の増額と経費抑制により、前年度と同水準の取崩額となりました。特に介護保険事業では、歳出予算の△14%の繰入率となっており、基金及び固定資産積立金の目的外の取崩しを余儀なくしております。

収入

81,818,000円

(単位:千円)



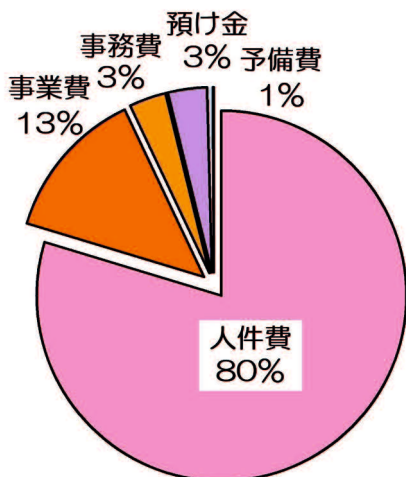
	7年度	6年度	増減	
1 会費	614	652	△38	個人・法人会員年会費
2 経常経費補助金	16,440	15,927	513	社会福祉事業運営&地域福祉活動推進補助金 相談支援体制強化補助金 R6年度共同募金配分金
3 受託金	24,017	23,541	476	介護予防・生活支援事業 生活支援ハウス運営事業 他
4 事業収入	441	499	△58	利用料、参加費
5 介護保険収入	33,423	31,726	1,697	介護給付費、介護利用料
6 障害福祉収入	81	244	△163	移動支援事業受託料等
7 基金積立資産取崩収入	904	1,064	△160	地域福祉基金取崩額 ※
8 積立資産取崩収入	5,299	5,266	33	固定資産積立金取崩額 ※
9 前期末残高	300	200	100	
10 その他	299	1	298	基金・積立金定期預金利息
合計	81,818	79,120	2,698	

※ 地域福祉基金及び固定資産積立金取崩収入は、運営補填のための目的外取崩額。
※ 拠点区分間繰入金、暮らし資金貸付に伴う積立金取崩額及び償還金予算額を除く。

支出

81,818,000円

(単位:千円)



	7年度	6年度	増減	
1 人件費	65,181	62,653	2,528	正規・非常勤/役員報酬 法定福利費 他
2 事業費	10,867	11,004	△137	地域福祉事業 1,405千円 介護保険事業 2,849千円 介護予防・生活支援 6,613千円
3 事務費	2,636	2,530	106	システムリース料、施設費 研修費、厚生費、手数料 他
4 退職共済預け金	2,769	2,673	96	長野県社協預け金
5 予備費	300	200	100	
6 その他	65	60	5	助成金、分担金
合計	81,818	79,120	2,698	

※ 拠点区分間繰出金、及び暮らし資金貸付予算額(30万円)を除く。

事業別予算の内訳

(単位:千円)

	7年度	6年度	増減
1 法人・地域福祉活動	19,003	18,293	710
① 法人運営事業	9,833	9,519	314
② 地域福祉推進事業	6,704	6,333	371
③ 地域福祉サービス	1,041	1,006	35
④ 生活資金貸付事業	1,425	1,435	△10
2 介護保険サービス	38,803	37,236	1,567
① 居宅介護支援事業	6,075	6,148	△73
② 通所介護事業	27,217	25,869	1,348
③ 訪問介護事業	5,511	5,219	292
3 介護予防・日常生活支援	24,012	23,591	421
① 介護予防・生活支援事業	21,341	20,925	416
② 生活支援ハウス運営事業	2,671	2,666	5
合計	81,818	79,120	2,698

※ 拠点区分間繰出金、及び暮らし資金貸付予算額(30万円)を除く。

事業計画における活動概要 (p3) >>

- ～1 ともに支えあう地域福祉の実現 6事業
- ～2 住民参加による福祉サービス 8事業
- ～7 生活資金の貸付け 2事業
- ～4 介護保険・障害福祉サービス 4事業
- ～5 生活支援・介護予防サービス 7事業
- ～6 在宅で介護をされる方の支援 2事業
- ～8 身近な相談・支援体制の整備 2事業
- ～9 生活支援ハウスの受託運営 1事業



会員年会費の使いみち 614千円

- ① こどもたちのために 2事業 50千円
- ② お年寄りのために 4事業 274千円
- ③ 障がいをもたれた方へ 2事業 55千円
- ④ ボランティアの育成・支援 1事業 81千円
- ⑤ 福祉教育および社会福祉大会 2事業 154千円

3 共同募金配分金事業 9事業 405千円

- (1) 日常生活支援 134千円 お楽しみ弁当
- (2) 社会参加・まちづくり支援 184千円 社会福祉大会
会食会、どんぐり広場、地区サロン(4事業☆公募配分)
- (3) 地域福祉支援 87千円 調査広報



食事サービスの利用料が変わります!

多くの村民の皆さまからご利用いただいている、配食サービス等の食事サービスのご利用料金を、食材費高騰の影響により値上げさせていただくことになりました。みなさまのご理解をお願い申し上げます。

◇ 地域福祉サービス

<内容>	<旧料金>	<新料金>
お楽しみ弁当	(利用料) 1食 300円	(利用料) 1食 350円
どんぐり広場	◎新設	(食事代/外出時) 1回 1,000円

※ どんぐり広場の会費(半年)の変更はありません。

◎ お楽しみ弁当は、今年度は、年2回の特別企画は実施しません。(月1回のお届けとなります。)

◇ 介護予防・生活支援サービス

<内容>	<旧料金>	<新料金>
配食サービス	(おかずのみ) 1食 300円	(おかずのみ) 1食 350円
	(ごはんセット) 1食 350円	(ごはんセット) 1食 400円
いきいきサロン	(食材費) 1日 350円	(食材費) 1日 400円

※ いきいきサロン利用料金(1日&半日)の変更はありません。

◇ テイサービス

<内容>	<旧料金>	<新料金>
食事費用	1日 500円	1日 600円

※ 介護サービスの利用料金等の変更はありません。

※ 食事費用には、人件費等の提供費用が含まれます。(介護保険の給付対象外サービスです。)

「過疎山間地域の福祉事業の未来について考える」

急速な人口減少が進行する木曾地域では、現在、福祉人材の確保はもとより、さまざまな分野で地域を支える人材確保が喫緊の課題となっています。また、過疎山間地域では介護サービスが非常に厳しい経営環境におかれ、将来へ向けた福祉サービスの継続も大きな課題となっています。

そのような中で、改めて木曾地域の福祉に必要なとされる具体的な取り組みを考え、社協や行政、関係機関、地域住民が一体となった協働による地域づくりを推進するために研修会を企画。関係者がともに学びあい、地域の福祉の未来について熱心に議論を交わしました。



講師/日本社会事業大学名誉教授
大橋 謙策 先生



＜事例発表＞

池田博愛会（徳島県三好市） 三好やまなみ会（徳島県東みよし町）
岡 千賀子 事務局長 岩城 貞時 施設長 *オンライン

第1部 「福祉事業所の連携による中山間地域の課題解決の取り組み」

鼎談形式の第1部では、四国4県の県境の山間地域に位置し、木曾地域同様に過疎・少子化の課題を抱える徳島県みよし地域のお二方から事例発表をいただきました。民間の社会福祉法人が中心となった「みよし地域福祉事業所連絡協議会」による地域福祉の課題共有や行政との連携、協働での研修や人材確保の取り組み、また、障がい者が主役となった地域の交流拠点づくりによる地域貢献の取り組みなどについて学び合いました。

第2部

「私たちができることを考えよう！」

～協働での取り組みの推進を目指して～

シンポジウム形式の第2部では、地域や福祉の人材確保や介護保険事業の厳しい経営状況、これからの木曾地域における福祉の課題と必要な取り組みについて意見を交えました。

参加者それぞれが、地域にとって必要とされる福祉ニーズについて改めて見つめ直すとともに、行政や民間の事業者とも一体になった、地域全体での協働のあり方や支え合い体制構築の必要性について認識を新たにする機会となりました。

当日は、県内各地の小規模自治体社協等からも大勢の参加をいただき充実した研修会となりました。

◇ 地域の現状と福祉事業の課題

～木曾地域の置かれている現状～

急速な人口減少と少子高齢化

◎課題

- ① 地域の担い手不足と人材確保
- ② 将来的な福祉サービスの確保と継続

制度の動向と地域間格差の拡大～過疎地域のサービス提供

◇ 今後の必要な取り組み

1. 人材確保の対策と協働
 - ↳ 医療・介護及び周辺人材(地域包括ケア体制)の確保に関する地域全体での協議の強づくりが必要(県・広域・町村・社協、事業者等)
 2. 「公共インフラ」としての福祉サービスの継続
 - ↳ 民間ビジネスの限界 ↳ 住民生活に必要不可欠なインフラとしてのサービス確保の取り組みが必要
 3. 地域全体での「協働」のあり方の検討
 - ↳ 多様な地域資源の担い手との連携と、住民協働のあり方の再考
- 木曾地域全体での、自発的な取り組みが必要となっています。



U-2000 村ふくネット

信州むらから福祉ネットワーク

山間部の孤立化地域を抱える長野県内の小規模自治体では、周辺県に隣接する地域が大半を占め、過疎化の進行や急激な人口減少の中、地域を支える人材確保の問題や福祉サービスの地域格差の課題も生じています。

小規模社協が課題を共有し、「むら」から発信して協働での取り組みを推進するとともに、地域における福祉事業の活性化、および持続可能で元気な地域づくりを目指し、『信州むらから福祉ネットワーク(略称)U-2000 村ふくネット』を発足しました。

令和7年4月より、県内11自治体社協による連絡会組織が立ち上げられました。

構成社協

(県内の人口2,000人未満自治体社協)

- (東筑摩郡) 生坂村社協 ◎幹事社協
- (木曾郡) 王滝村社協 ◎副幹事社協
- (下伊那郡) 売木村社協 ◎副幹事社協
 - ・大鹿村社協・泰阜村社協・天龍村社協
 - ・根羽村社協・平谷村社協
- (南佐久郡) 南相木村社協・北相木村社協
- (下水内郡) 栄村社協
- <事務局> 長野県社協

定期的な情報共有や共通課題の検討機会を設けるとともに、合同での研修会などの協働事業の実施について検討します。



各種委員が選任

= 評議員選任・解任委員 =

(任期：令和7年4月1日～令和11年3月31日)

- 西村 久美 ～外部委員 (福祉関係)
- 森 健一 ～外部委員 (行政関係)
- 栗空 里美 ～社協監事 (学識経験者)
- 中嶋 素道 ～事務局員 (社協事務局長)

= デイサービスセンター運営委員 =

(定数6名以内) ◎任期満了に伴う改選

(任期：令和7年4月1日～令和10年3月31日)

- 堀内かすみ ～利用者&家族代表
- 木島 栄次 ～地域住民代表 (民生児童委員)
- 村木 賢次 ～行政 (福祉健康課長)
- 藤原陽一郎 ～保険者 (木曾広域連合)
- 中嶋 素道 ～社協 (事務局長)



地区福祉推進委員

(任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日)

各地区と社協を結ぶ橋渡し役として、社協会員の募集等でご協力いただいています。

- | | |
|----------------|------------------|
| 二子持 有村 幸子さん | 上 条 辻 正憲さん (新任) |
| 鞍 馬 伊藤さとみさん | 西村 久美さん (新任) |
| 中 越 中越 清美さん | 中嶋史麻子さん (新任) |
| 小 山 三都代さん | 九 蔵 河口 富子さん |
| 東 松越 暁美さん (新任) | 野 口 下野 香織さん (新任) |
| 森 千春さん (新任) | 松井みのりさん |
| 下 条 小谷 栄さん | 滝 越 三浦 征弘さん (新任) |
| 田近 美香さん | |



「社協」ってどんな団体なの？

王滝村社会福祉協議会が平成2年4月に法人化して、今年で36年目を迎えます。

社会福祉協議会は、「地域福祉」の推進を図ることを目的とする団体として法律上で位置づけられています。村民の皆さまからは、「社協(しゃきょう)」の愛称で親しんでいただいています。社協は行政機関でも民間企業でもないし、

福祉施設などのサービス事業者とも異なるし・・・、一般の皆さまからは、なかなか理解が難しい団体かもしれません。

社会福祉法人として市町村社会福祉協議会が法制化されて42年目となりますが、全国社会福祉協議会の活動の指針として、「社会福祉協議会基本要項2025」が新たにまとめられました。

社会福祉協議会基本要項 2025

社協の使命と理念

社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的とする団体として、住民主体の理念に基づき、住民や地域の関係者との協働により、「ともに生きる豊かな地域社会」を創造することを使命としています。

◇住民主体の理念

- ① 住民を中心に置くこと
- ② 住民のニーズに基づくこと
- ③ 住民の主体形成と組織化を基礎とすること

○これからの社協に求められる役割

- ① その人らしい暮らしを地域で支える
- ② 住民主体の地域づくり
- ③ 協議体としての機能を地域福祉に活かす
- ④ 地域福祉を推進する団体としての責任と行政とのパートナーシップ

☆多様なニーズや価値観をもった地域の皆さんと一緒に、地域におけるさまざまな生活課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進することを目指しています。

社協の活動原則

- ① 住民ニーズ基本の原則
- ② 住民活動基盤の原則
- ③ 個別支援と地域づくりの一体的展開の原則
- ④ 民間性の原則
- ⑤ 連携・協働の原則
- ⑥ 専門性の原則

社協の組織

社会福祉協議会は、住民(組織)と地域の関係者によって構成されています。

◇組織の特性

- ① 住民や地域の関係者による協議体
- ② 地域福祉を創造する運動主体
- ③ 地域の実情に応じた活動・事業を企画、実施する事業主体
- ④ 公共性と公益性を有する民間非営利組織
- ⑤ 市区町村、都道府県・指定都市、全国に設置されている全国ネットワーク組織

令和7年度 おもな行事の予定



=お願い=

今年度計画している各事業については、日程や内容を変更する場合があります。(毎月発行の情報紙等で、ご確認ください。)

- ## 4月
- 10日(木) 暮らしなんでも相談 PM
ごたくらぶ PM
 - 14日(月) いきいきサロン
 - 16日(水) ふれあい元気教室 AM
 - 21日(月) どんぐり広場 AM
 - 22日(火) 介護者リフレッシュ (旅行)
 - 25日(金) お楽しみ弁当

- ## 5月
- 8日(木) 無料法律相談 (弁護士)
 - 12日(月) ひとり暮らしよらまい会
(合同旅行) 障がい者ふれあい交流会
 - 15日(木) ごたくらぶ PM
 - 19日(月) どんぐり広場 AM
 - 21日(水) ふれあい元気教室 AM
 - 23日(金) お楽しみ弁当
 - 26日(月) いきいきサロン
 - 27日(火) 介護教室 PM

- ## 6月
- 4日(水) ふれあい元気教室 AM
 - 9日(月) ごたくらぶ PM
 - 12日(木) こども&介護相談 PM
 - 18日(水) どんぐり広場 AM
 - 19日(木) いきいきサロン
 - 24日(火) 介護者リフレッシュ (交流会)
 - 27日(金) お楽しみ弁当

- ## 7月
- 10日(木) 暮らしなんでも相談 PM
 - 11日(金) 介護教室(男性教室) AM
&ごたくらぶ (共催)
 - 17日(木) いきいきサロン
 - 18日(金) ボランティア養成講座
 - 24日(木) どんぐり広場 AM
 - 25日(金) お楽しみ弁当
 - 30日(水) ふれあい元気教室 AM
 - 31日(木) ひとり暮らしよらまい会
 - 下旬~ 夏休みボラ体験

- ## 8月
- 7日(木) どんぐり広場 AM
 - 8日(金) ごたくらぶ PM
 - 14日(木) 無料法律相談 (司法書士)
 - 20日(水) ふれあい元気教室 AM
 - 22日(金) お楽しみ弁当
 - 25日(月) いきいきサロン
 - 29日(金) つくり隊勉強会

- ## 9月
- 5日(金) 出張介護教室/地区サロン
 - 11日(木) どんぐり広場 AM
暮らしなんでも相談
&福祉サービス相談 PM
 - 17日(水) ごたくらぶ PM
 - 18日(木) いきいきサロン
 - 25日(木) 介護者リフレッシュ (旅行)
 - 26日(金) お楽しみ弁当
 - 29日(月) ふれあい元気教室 AM

- ## 10月
- ☆福祉・健康啓発月間
- 9日(木) 無料法律相談 (司法書士)
 - 10日(金) ごたくらぶ PM
 - 15日(水) ふれあい元気教室 AM
 - 16日(木) ひとり暮らしよらまい会
 - 18日(土) 福祉大会記念講演
 - 23日(木) どんぐり広場 AM
 - 24日(金) お楽しみ弁当
 - 30日(木) いきいきサロン

- ## 11月
- 5日(水) 障がい者希望の旅
(合同旅行) ごたくらぶ
 - 7日(金) いきいきサロン
(AM合同) どんぐり広場
 - 13日(木) 女性相談&
介護・認知症相談 PM
 - 19日(水) ふれあい元気教室 PM
 - 21日(金) ボランティア講習会
 - 25日(火) 介護者リフレッシュ (交流会)
 - 28日(金) お楽しみ弁当

- ## 12月
- 5日(金) ふれあい元気教室 AM
&ごたくらぶ (合同)
 - 11日(木) 無料法律相談 (弁護士)
 - 17日(水) どんぐり広場 AM
 - 18日(木) いきいきサロン
 - 19日(金) 介護教室 (王寿会共催) PM
 - 25日(木) お楽しみ弁当 (お節料理)

- ## 1月
- 8日(木) 暮らしなんでも相談 PM
 - 15日(木) ごたくらぶ PM
 - 21日(水) ふれあい元気教室 PM
 - 22日(木) どんぐり広場 AM
 - 23日(金) お楽しみ弁当
 - 26日(月) ひとり暮らしよらまい会
 - 29日(木) いきいきサロン
 - 30日(金) ボランティア新年交流会

- ## 2月
- 12日(木) 暮らしなんでも相談 PM
ごたくらぶ PM
 - 18日(水) ふれあい元気教室 AM
 - 19日(木) どんぐり広場 AM
 - 21日(土) 会食会 AM
 - 26日(木) いきいきサロン
 - 27日(金) お楽しみ弁当

- ## 3月
- 9日(月) どんぐり広場 AM
 - 12日(木) 無料法律相談 (司法書士)
いきいきサロン
 - 13日(金) ごたくらぶ PM
 - 18日(水) ふれあい元気教室 PM
 - 19日(木) 介護教室 PM
 - 27日(金) お楽しみ弁当